

【ニューヨーク共同】米マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏は、自身のホームページで「人工知能（AI）時代への移行は人類史上最も激動の時代になる」として、雇用などに破壊的な影響があり、変化に対応することが世界の最優先事項になると警鐘を鳴らした。巨大IT企業の創業者



ビル・ゲイツ氏

ゲイツ氏 AI に慎重論

HPで警鐘「雇用に破壊的影響」

がAI慎重論を公に表明するのは異例。ゲイツ氏は過去の技術革新では数世代かけて人間の力が必要な雇用の創出が進んだのに対し、「AIは人間そのものを代替する」と指摘。政治や社会、経済が対応するために時間が必要だが、「地政学的や経済的な動機があまりにも強く、全速力で突き進む流れになっている」と懸念を示した。

また主に三つのリスクとして①雇用の喪失②AIの悪用で犯罪や偽情報の拡散、武器の生産が容易になること③AI依存による人間関係の希薄化を挙げた。

一方で、ゲイツ氏はAIの利用で医療や低所得国の開発などに利点があるとも表明。健全な発展を促すため「国際的、国内で協力する枠組みを作ることが優先だ」と強調した。また雇用喪失に対応するため人間に仕事を割り当てることや、AIやロボット利用に課す税金の検討を促した。

マイクロソフトは、対話型の生成AI「チャットGPT」を開発する米オープンAIに出資し、主要株主となっている。

左の記事を読んで、次の問いに答えましょう。

1 傍線部を言い換えた部分を文中から10字で抜き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 ゲイツ氏がAI利用のリスクとしてあげていることを、次のこと以外に2点挙げましょう。

・AIの悪用で犯罪や偽情報の拡散、武器の生産が容易になること

・[]

・[]

3 ゲイツ氏が、これからの人間の雇用を確保していくために提案していることを2点挙げましょう。

・[]

・[]

NIEワークシートのこたえ（2026年9月17日公開）

◆ワークシート「ゲイツ氏AIに慎重論（社会）」

2026.9.1 付 夕刊 6面 解答

- 1 巨大IT企業の創業者
- 2
 - 雇用の喪失
 - AI依存による人間関係の希薄化
- 3
 - 人間に仕事を割り当てること
 - AIやロボット利用に関する税金の検討

すてっぴあっぴ

★わたしからのひとこと！（記事についての感想や意見を1行で書いてみましょう。）

★100字シート (□にチェック)

□記事の要約

□記事に対する感想・意見

[illegible]